

解析検討結果

【SDS 試験】

物件番号：D2017055065

作成日 2017年05月16日

依頼会社名：アート クレーン 株式会社

物件名称：様邸

建物の構造・階層：木造 2 階

基礎の種類：ベタ基礎

基礎の設計地耐力：20.0kN/m²

解析検討結果

判定		特記事項
直接基礎	布基礎	
	ベタ基礎	
	その他基礎形式	
	土の置換え工事	
地盤改良工事	表層地盤改良工法	
	ピュアパイル工法	○ (財)日本建築総合試験所の性能証明工法となります。尚、水平力の検討ができないため長期優良住宅等の申請にはご留意下さい。
	柱状改良工法	○
	小口径鋼管工法	
	その他の工法	○ 特殊改良工法は工法の適用及び工事設計仕様をJHSにて確認致します。尚、現場状況及び設計確認後に工法採用できない場合があります。
その他		

考察

調査の結果、土質については、SDS調査より、GL-1.00m付近まで盛土・埋土、以深より粘性土と砂質土の互層と識別されます。SWS調査では、盛土以深より連続自沈で推移する軟らかい層が見られます。そのために、敷地内の地盤の耐力不足が懸念され、不同沈下を引き起こす可能性が高い地盤状態であると推察されます。よって、沈下対策として地盤補強を実施し、計画基礎の長期的な安定性を確保する必要があると考察致します。

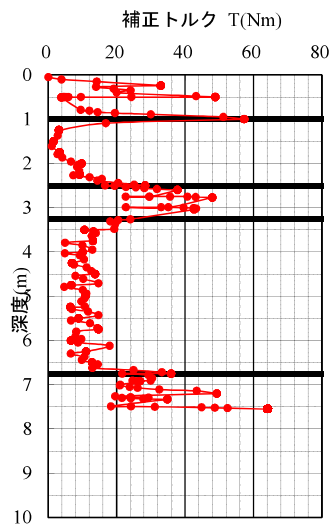
*本検討結果は、ご提供いただいた情報に基づいて行った検討結果であり、この検討結果により設計及び施工されたものに責任を持つものではありません。

*以下の条件が発生した場合は、上記検討結果と異なる判断となる可能性があります。

- ・再度行った地盤調査を行った結果が、本調査結果と著しく異なる場合
- ・調査地の造成を実施する場合（擁壁・土留等の築造、掘削・埋戻し、切・盛土造成等の人工改変を実施する場合）
- ・上に示した計画建物の構造、階層、基礎の種類とは異なる場合。
- ・解析時の建物配置が50cmを越えて移動した場合。
- ・その他、調査報告書と異なる条件が発生した場合
- ・再調査により新たな事象が判明した場合



SDS試験結果による土質区分					
物件名称	様邸				
調査場所	群馬県高崎市				
測点番号	SDS測点1	高低差	TBM-0.06m	調査年月日	2017年5月13日



回転させるために必要な力

※SWS試験結果は考慮していません

SDS試験の主要パラメータ

※以下のパラメータ等を用いて土質を推定しています

